

選会に出場した幌延中学校3年・蓮沼瑛梨佳さんが管内代表に選出され、全道大会に出場しました。

青少年保護育成弁論大会に出場した幌延中学校2年生・若杉涼香さんが5位に入賞し、その作文は、全国中学生人権作文コンテスト旭川地区大会で優秀賞を受賞しました。また、南宗谷中学校防犯弁論大会に出場した問寒別中学校3年生・加藤巧也君が優秀賞を受賞しました。

次に、H27年度全国学力学習状況調査の報告書に、本町の学習状況を掲載することに幌延町教育委員会も同意しました。北海道教育委員会のホームページで公開されております。

○社会教育について

H27年度、優れた地域による学校支援活動推進に係る文部科学大臣表彰で、問寒別の放課後こども教室「おひさま子育て会」が選ばれました。日頃の活動実践が評価を受けたもので、心からお祝い申し上げます。

地域の課題をとらえて

4氏が一般質問



奨学資金について

質問 現在、奨学資金は専門学校・短大・大学は月額2万円となっているが、幌延町も日本育英会並みの月額5万円、無利息、20年償還、そして地元で就業したら返還免除の奨学金にできないか。
教育長 貸付金、償還年数等は「幌延町まち・ひと・し



富樫 直敏

・奨学資金について ・町営草地幌延団地について

ごと創生総合戦略」において、子育て支援の具体的施策として、拡充の方向で検討している。

町営草地幌延団地について

質問 現在、町営草地が3百68haあり、20戸の農家が管理しているが、賃貸料の反当り1千円を減額できないか。そして、町営草地の利用農家への払い下げができないものか、



高橋 秀之

・選挙公約について ・企業誘致と起業支援について

選挙公約について

質問 町民の発想、参加のまちづくりが出来るのか。

町長 少しでも皆さんの声を聞けるよう、いろいろな集まりの所に顔を出し、皆さんからの声を聞く努力をしたつもり。

検討願いたい。

町長 賃貸料の減額については、町の農業委員会が情報提供している反当り平均額が1千6百36円となっており、この金額と比較しても低い金額となっている。現状でお願いしたい。

町営草地の払い下げについては、稚内開発建設部に確認したところ、事業完了から19年経過し、適正かつ効率的に利用されている状況ならば、売却は可能との回答を得たが、公共牧場の在り方にも関係するため、当面は現状の形で利用していただきたい。

り。

質問 世代別、職業別の意見交換会を実施することになつては、定期的には何時頃になるのか。

町長 まだ具体的な計画になつていないが、今年度中に計